

## メディア関係者の皆様へ ―― 著者からのメッセージ

はじめまして。著者の木田理恵です。

消費の主導権の多くを女性が握っていると言われる中で、女性の視点をマーケティングに活かすことの必要性は、ますます高まっています。

一方で現場では、「自身の感性や気づきをどう活かし、成果につなげるか」という具体的な手法に悩んでいる方が少なくありません。

「女性視点で企画してと言われても、何をどう意識すればいいかわからない」

「自己流で企画を続けてきたけれど、自信が持てない」

そんな声を、私はこれまで数多く聞いてきました。

私が一貫して伝えているのは、「マーケティングに特別な才能はいらない」ということです。

感性を磨き、思考を鍛えるトレーニングを積み重ねることで、誰もが一生ものの力として身につけることができる。その確信に基づいたメソッドを、この一冊に詰め込みました。

AIによって情報やロジックが瞬時に手に入る時代だからこそ、知識をただ詰め込むだけでなく、人を深く理解し、人のココロを動かす「自分自身のマーケティング力」を磨くことが、これまで以上に重要になっています。

女性市場のさらなる成長が期待される今、自身の感性や経験を強みに変えて活躍できる女性マーケターが増えることは、社会課題の解決や、多様なキャリアの実現にもつながっていくはずです。

女性の感性や経験がマーケティングに活かされることで、これまで見過ごされてきた課題やニーズに光が当たり、社会はもっと暮らしやすく、豊かになっていく――私はそう信じています。

本書が、貴メディアを通じて、一人でも多くの方に届き、新たな一歩や活躍のきっかけとなれば幸いです。

2026年5月吉日

株式会社女ゴコロマーケティング研究所 代表取締役 木田 理恵